

## 1. セッション名

宇宙開発を支える情報・計算工学技術とその展開

## 2. オーガナイザ氏名、所属、連絡先(電話番号/メールアドレス)

代表	氏名	所属	連絡先
○	河津 要	宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 研究開発部門第三研究ユニット	

## 3. 概要

本 OS は、宇宙航空研究開発機構研究開発部門第三研究ユニットにおける、H3 ロケットや宇宙機等の、設計開発の効率化や信頼性向上を実現するための、情報・計算工学技術を活用した取り組みと、その成果を紹介するものである。

さらに、本年度から JAXA は新たな中期計画に入り、第三研究ユニットとしても、技術領域及びその適用先を拡げつつあることから、情報・計算工学技術の新たな展開についても紹介する。

## 4. セッション構成、発表件数

本 OS は、セッション#1 (発表 5 件)、及びセッション#2 (発表 4 件) の 2 セッションで構成され、総発表件数は 9 件となる。

## 5. 個別発表題目と著者、所属、講演登録番号(発表順)

セッション#	司会者	発表題目	発表者	所属
1-1	JAXA 河津 要	新型基幹ロケットH3用液体ロケットエンジン開発を支える数値シミュレーション技術	根岸 秀世	JAXA
1-2		宇宙機スラスタ設計開発を支える物理数学モデル及び数値シミュレーション技術の開発	大門 優	JAXA
1-3		推進薬混合モデルに基づく宇宙機スラスタ性能予測の新展開	井上 智博	九州大学
1-4		液体ロケットタンク指令破壊と宇宙飛行士の傷害リスクに対する定量的安全性評価法の構築	藤本 圭一郎	JAXA
1-5		有人宇宙船の乗員安全評価におけるTHORとHybrid IIIモデルの比較検討	高橋 彬	東京大学
2-1	JAXA 染谷 一徳	運用設計を主体とするモデルベース開発技術	染谷 一徳	JAXA
2-2		宇宙環境の不確かさに起因する現象のモデル化・予測技術	加藤 博司	JAXA
2-3		複合物理領域モデリング&シミュレーションによる宇宙システム設計・評価技術	河津 要	JAXA
2-4		再使用ロケットエンジンのためのモデル・データ融合型アプローチによる故障予知・診断技術	平林 美樹	JAXA